

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 細菌性赤痢 10 例(推定感染地域:国内 2 例、インド 4 例、インドネシア 1 例、ネパール 1 例、シンガポール/イギリス 1 例、その他 1 例)
- 3 類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 9 例(うち有症者 8 例)[血清型・毒素型: O157 VT2(2 例)、O26 VT1(2 例)、O111 VT1・VT2(1 例)、O145 VT1(1 例)、O157 VT1・VT2(1 例)、その他(2 例)]
- 4 類感染症: オウム病 1 例(推定感染源:ムクドリ)、レジオネラ症 3 例(50 代 1 例、60 代 1 例、70 代 1 例)、E 型肝炎 1 例(推定感染地域:バングラデシュ)、A 型肝炎 6 例(推定感染地域:国内 5 例、不明 1 例)
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 4 例[推定感染地域:国内 2 例、インドネシア 2 例 推定感染経路:経口 3 例、性的接触(同性間) 1 例]、ウイルス性肝炎 1 例[B 型\_推定感染経路:性的接触(異性間)]、クロイツフェルト・ヤコブ病 2 例(ともに孤発性)、後天性免疫不全症候群 6 例(無症候 2 例、AIDS 4 例)[推定感染経路:性的接触 3 例(異性間 1 例、同性間 2 例)、静注薬物使用 1 例、不明 2 例 推定感染地域:国内 2 例、インドネシア 1 例、台湾 1 例、不明 2 例]、髄膜炎菌性髄膜炎 1 例(推定感染地域:国内)、梅毒 6 例(早期顕症 I 期 2 例、早期顕症 II 期 2 例、晩期顕症 1 例、無症候 1 例)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は第 45 週以降増加が続いており、過去 5 年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では宮崎県(53.4)、福岡県(35.4)、佐賀県(31.0)、鹿児島県(30.7)、岡山県(26.9)、香川県(24.8)、山口県(23.7)が多い。

小児科定点報告疾患: 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は微減したが、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では佐賀県(1.04)、福井県(0.95)、岐阜県(0.81)が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では山形県(2.6)、石川県(2.6)、鳥取県(2.3)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では愛媛県(19.3)、福井県(16.1)、大分県(14.7)が多い。水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では石川県(3.9)、熊本県(3.9)、兵庫県(3.6)が多い。手足口病の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では岐阜県(0.23)、愛知県(0.23)、鹿児島県(0.23)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では島根県(2.1)、青森県(1.1)、福島県(1.0)、熊本県(1.0)が多い。百日咳の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では広島県(0.03)、宮城県(0.02)が多い。風しんの定点当たり報告数は微増した。都道府県別では島根県(0.04)、奈良県(0.03)が多い。麻しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では岡山県(0.02)、埼玉県(0.01)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は 2 週連続で増加した。都道府県別では沖縄県(5.6)、長野県(4.7)、鳥取県(4.7)が多い。RS ウイルス感染症は、ゼロ報告を含めて 40 都道府県から 805 例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 84%を占めている。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福島県(1.6)、岡山県(1.2)、秋田県(1.0)が多い。

	インフルエンザ <sup>1)</sup>	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん <sup>2)</sup>	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 <sup>3)</sup>	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 <sup>4)</sup>	成人麻しん
(定点当たり)																						
愛媛県	15.6	.4	.2	1.2	19.3	3.5	.2	.1	.9			.0		1.7		2.1			.3			
近県	香川県	24.8		.3	.6	7.5	2.4	.2	.1	.5				1.7	.3	1.3						
	徳島県	12.8	.8	.0	.8	14.5	1.8		.3	.7				1.8		.3						
	高知県	7.2	.8	.1	.4	11.0	2.6	.0		.8			.1	.5		.3	.1		.4			
全国	13.9	.3	.2	1.2	8.6	2.2	.1	.3	.6	.0	.0	.0	.0	1.6	.0	.8	.0	.0	.2	.0		
北海道	3.8	.0	.3	1.4	2.3	2.3	.1	.0	.5	.0				1.2		.5			.1			
東北	9.8	.3	.2	1.1	7.0	2.3	.0	.5	.5	.0	.0	.1		1.7	.0	.7			.5	.1		
関東	8.9	.1	.2	1.3	9.4	1.7	.1	.4	.6	.0	.0	.0	.0	1.3	.0	1.0	.0	.0	.3	.0		
甲信越北陸	6.3	.2	.5	1.7	11.2	2.6	.1	.1	.6					2.6		1.0	.0	.0	.2			
東海	12.9	.3	.3	1.1	9.4	1.9	.2	.1	.7	.0	.0	.0		1.4	.0	.5	.0		.3			
近畿	14.7	.4	.2	.9	6.7	2.3	.1	.2	.6	.0	.0	.0		1.1	.0	.6	.0	.0	.2			
中国四国	19.5	.5	.2	.9	11.0	2.5	.1	.3	.7	.0	.0	.0		2.1	.1	.9	.0	.0	.2			
九州沖縄	28.9	.3	.3	1.2	7.9	2.8	.1	.4	.7					2.0	.0	1.5	.0	.0	.1	.0		

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。(1月18日集計)

全国 全数把握感染症 第2週 (2006.1.9 ~ 1.15)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																						
	疾病名	(2)コレラ	(3)細菌性赤痢	(5)腸チフス		(6)パラチフス	(1)腸管出血性大腸菌感染症	(1)E型肝炎 (ウエストナイル脳炎を含む)	(2)ウエストナイル熱	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)Q熱	(11)コクシジオイデス症	(15)つつが虫病	(16)デング熱	(18)日本紅斑熱	(19)日本脳炎	(22)ブルセラ症	(23)発しんチフス	(24)ボツリヌス症	(25)マラリア	(26)野兔病	(27)ライム病	(29)レジオネラ症	(30)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症			
第2週報告数	全 国		10			9	1		6		1														3		4	2		2		6		1		6							
	四 国	愛 媛 県					1																																				
		香 川 県																																									
		徳 島 県																																									
		高 知 県																																									
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道								1																																	
		東 北 関 東		4						1	1														1			2			2		2		1		1						
		甲 信 越 北 陸		3				2																		1																	
		東 海 近 畿		2				1		1																		1					2			2							
		中 国 四 国		1				3		2																1							1										
九 州 沖 縄							3																				1																4
週 推 移	全 国	2週	10			9	1		6		1														3		4	2		2		6		1		6							
	1週	2	6	1		6			1	1				1						1						2		1		2		4	5										
	52週	1	4	1		13			1	1			8		1										3		3	3	3	1	2	8	1				5	1			1		
	51週	1	6			26			1					9			1								3		3	1		2	12	1					8						
2006年累積数	全 国	2	17	1		15	1		8		2			1						1					6		6	4	1	3	2	18	5	1		6	2						
	四 国	愛 媛 県					1																																				
		香 川 県																																									
		徳 島 県																																									
		高 知 県																																									
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道					1			1																																	
		東 北 関 東		2	9	1		1		1	1							1										4			2	1	11		1		1						
		甲 信 越 北 陸			3			3																							1		1	5									1
		東 海 近 畿						1		1																				2	1		2										
		中 国 四 国								2																2								1									
九 州 沖 縄									1																																4	1	

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.1.18集計)